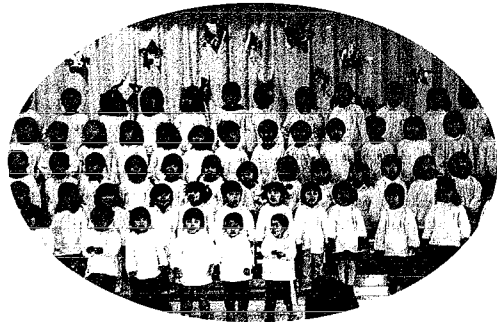


12月のできごと



園児のみなさん
発表会で大きな声で元気いっぱい
歌ってくれました。



遊歩道の工事が進められて
いました。ぜひ一度、足を
運んで見て下さい。



三役選挙の立会演説会が
行われ、政治家顔負けの
熱弁でした。



月小祭りで
1、2年生の手作り山車で
ワッショイ、ワッショイ!



冬を迎え、類産梨（国の天然
記念物）も春までお休みです。



サンタさんが保育園にやってきました。
不思議そうな顔でプレゼントをもらっ
ている園児たち!!

いよいよスタート 完全学校週5日制!!

21世紀を担う子どもたちの健やかな育成をめざして地域ぐるみで協力を

学校週5日制は、学校、家庭、地域社会での教育や生活全体の中で、子どもたちに「生きる力」をはぐくみ健やかな成長を促すものとして平成4年9月からスタートし段階的に進められてきました。平成14年4月からは毎週土曜日を休みとする完全学校週5日制が実施されます。

学校週5日制のめざすもの

学校週5日制は、学校、家庭、地域社会の役割を明確にし、協力して、豊かな学習・体験活動を子どもたちに提供することをとおして、子どもたちが自分で考え行動できる力や周りの人を思いやる心、健やかな身体など「生きる力」をはぐくむことを目的としています。

学校においては、

児童・生徒がじっくり学ぶことをとおして、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、自ら学び自ら考える力を育てます。

家庭や地域社会においては、

学校週5日制によって、子どもたちの家庭や地域社会で過ごす時間が増えることから、子どもたちに基本的な生活習慣や生活能力を身につけさせ、思いやりの心や善悪の判断、社会生活上のルールなどを守る心を育てることが必要です。

そのため、わたしたち大人が互いに知恵や力を合わせ、それぞれの持ち味を生かしながら、子どもたちと一緒に活動するなど、学校、家庭、地域社会全体で子どもを育てる体制づくりを進めていくことが大切になってきています。

こうしたことから、

学校週5日制は、
子どもの望ましい人間形成を
はぐくむとともに、私たち大人も
共に成長していく場でもあります。

